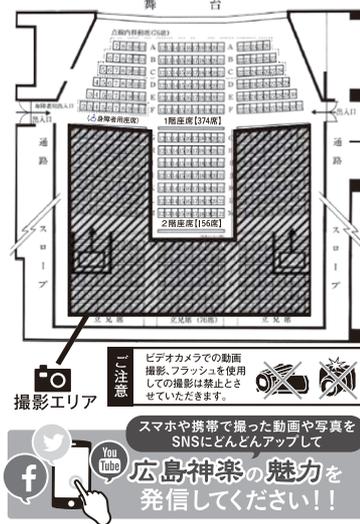


「広島神楽」定期公演へようこそ!

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。



12月21日のタイムスケジュール

出演：山王神楽団（北広島町）

19:00～開演

19:05～第一幕『戻り橋』

（およそ40分）

～幕間（休憩）～

20:00～第二幕『天の岩戸』

（およそ40分）

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。

本日の記念に是非ご参加下さい。

また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に

思ったことなど、直接団員にお聞きください。

（舞台へは靴を脱いでお上がください。）

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
 - (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

さんおうかくらだん

山王神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

明治中期に地元、山末神社氏神祭に神楽を奉納するため、神社周辺の人々によって「下本地神楽団」として発足した当神楽団は、昭和25年、神社に奉られている「山王権現」から名を頂き「山王神楽団」となり、現在に至ります。近年においては、ロシア・サンクトペテルブルグ建都300周年に千代田混成神楽団の一体体として参加しました。また、日韓芸術交流公演で韓国のコリアンファンタジーとともに、国立劇場にて公演させていただいたり、県外の公演にも力をそそいでおります。

練習の都度、あるいは公演の都度「演技の粋をかたむけて」を目標に、今後も芸の修得に取り組み、伝承、保存に努めてまいります。ご支援、ご指導の程、宜しくお申し上げます。

第一幕『戻り橋』（もどりばし）

平安中期、京の都は長雨・悪疫・盗賊が横行し、不穏な世情が続いていました。

大江山の鬼人茨木童子は、都羅生門・戻り橋辺りに夜な夜な現れては庶民を悩ます悪行を重ね、源頼光の四天王の一人、渡辺綱は勅命を受け、茨木童子の征伐に向かいます。

老女に化けた茨木童子が、傘売りの善兵衛を取り食らおうとするところに遭遇し格闘となります。茨木童子の妖術により酒呑童子が出現し、渡辺綱の一命が危なくなりますが、石清水八幡の御神徳を授かり卜部六郎季武が加勢し、危機を救います。

合戦の末、茨木童子は左の腕を切り取られ、酒呑童子と共に大江山に飛び去るとい物語です。

【出演】	大太鼓 … 芳 信 智 也	源 頼 光 … 井 上 亮	傘売り善兵衛 … 増 野 慎 司
	小太鼓 … 田 坂 真 吾	渡 辺 綱 … 栗 栖 隆 治	茨木童子の化相 … 増 野 夏 海
	手打鉦 … 藤 井 英 昌	坂 田 金 時 … 山 村 真 理	酒 呑 童 子 … 前 翔 太
	笛 … 川 本 喜 美 代		茨 木 童 子 … 藤 田 一 秀

第二幕『天の岩戸』（あまのいわと）

高天原において須佐之男命（すさのおのみこと）の度重なる乱行に天照大神（あまてらすおおみかみ）が立腹され、天の岩戸に閉じ籠もられ、高天原は常闇となりました。

世の中は、悪神がはびこり、次々と悪事が重なるため八百万の神々たちが天の岩戸の前で御神楽を奏で、天照大神が何事かと岩戸を少し開いたとき、すかさず手力男命（たちかろうのみこと）が岩戸を押し開き、天照大神をお迎えし、この世は再び光を取り戻し、平和になったという物語です。

【出演】	大太鼓 … 田 坂 真 吾	天照大神 … 増 野 夏 海	太 玉 命 … 井 上 亮
	小太鼓 … 芳 信 智 也	須佐之男命 … 藤 田 一 秀	天 宇 津 女 命 … 前 翔 太
	手打鉦 … 藤 井 英 昌	天 児 屋 根 命 … 平 田 俊 文	手 力 男 命 … 中 川 克 也
	笛 … 川 本 喜 美 代		

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。